

## 令和6年11月 報道機関との定例懇談会 要旨

1 日 時 令和6年11月5日(火)13:15~13:45

2 会 場 市長応接室

3 参加者 報道機関9社、市側

### 4 懇談の概要

#### (1) 情報提供項目

学童野球スポーツ少年団市長表敬、笑って！学んで！認知症を理解しよう及び社会体験 Week など各種イベントを市長から8件お知らせした。

#### (2) 記者との質疑応答

##### 学童野球スポーツ少年団市長表敬

記者 表敬に訪れる人数をお聞きしたい。

市長 メンバー全員35名のほか指導者1名が訪れる。

##### 令和6年度岩手県石油コンビナート等総合防災訓練

記者 平成29年以来の実施とのことだが、どれくらいのスパンで開催しているのかと規模感をお聞きしたい。

市 訓練は2年に1度開催していたが、令和元年は台風第19号の対応、その後のコロナ対応などで延期したため、7年ぶりの開催となる。

##### 週休3日制の試行について

記者 10月以降の実施状況と、5月から9月までの取得実績や取得者に対するアンケート結果の分析などについて、伺いたい。

市 第1期は5月13日に開始され、8月末まで10課に属する延べ133名が利用。第2期は9月から令和7年3月までの期間で、すべての課628名が対象となり、対象者は4.7倍に拡大している。

5月から8月末まで133名(延べ)が週休3日制を利用したが、9月は18名と利用が減少した。夏季休暇や議会、秋まつり、選挙などの行事が影響したと考えらる。

第1期の対象者に対してアンケートを実施した結果、79名から回答(利用者47名、未利用者32名)。主に2つの意見が出た。

勤務パターンの拡大・・・現在の17時15分から19時15分の勤務延長に加え、早朝から勤務を希望する声があった。また、勤務時間の割り振りも1週間単位から2~4週間単位に広げる要望もあった。

勤務時間の集中力に関して・・・1日の勤務時間が長くなるため、集中力の持続が難しいという意見も見受けられた。これを受け、9月1日からは勤務開始時間を早朝(7時半や8時半)にも選択可能とし、勤務時間の割り振りも2週間単位まで対応するように改定した。

今後の予定として、来年度からの本格実施を目指し、11~12月に全職員を対象としたアンケートを実施する予定。それまでに全員に一度は週休3日制を試してもらい、その感想を集めたいと考えている。

##### 久慈市沖の洋上風力発電について

記者 市の取り組みや国の動向、地元理解など現状についてお聞きしたい。

市 洋上風力発電の実現に向け、地元漁業者の理解を得ることが最も重要と考えている。これまで久慈市漁業協同組合と協力し、下部組織 10 団体への説明会を順次開催してきた。

この説明会の目的は、現在の「準備区域」から「有望区域」への移行に必要な地元の理解を得ることにある。今年度中に漁協内で漁業者の意見を集約する予定で、その前段階として、10 団体の漁業者に説明を行っている。

説明内容は、令和 2 年から 5 年まで実施した調査結果、設置予定海域、漁業振興基金の活用案など。漁業者からは「風車設置の時期」や「基金の具体的な活用策」についての質問や、基金を活用して漁業振興に役立ててほしいとの要望があった。11 月の漁協定例理事会で説明会の内容を報告し、今後の進め方について協議する予定。その後、11 月下旬からは県とともに県内外の関係漁業団体を訪問し、理解を求める方針である。

なお、洋上風力発電の手続きにおいて、地元の理解を示す証明書類は現在必須ではないが、漁協内での議決が重要と考えている。議決方法としては「理事会」「総代会」「総会」の 3 段階あり、全組合員が議決する「総会」が望ましいと考えている。総会は来年 2 月頃の開催予定と伺っている。2 月の総会で議決を得られた場合、その内容を県を通じて国に報告し、国が有望区域への指定を判断することとなる。市としては来年度中に有望区域に移行したいと考えている。

市長 漁業者の理解が進んでおり、一部では早期の実施を希望する声も出ている。引き続き説明と理解に努め、地元・県内外の関係団体からの同意を速やかに得て、有望区域への移行を目指したい。洋上風力発電は若者の地元定着や雇用の拡大にもつながるため、地域経済の活性化を図りつつ全力で取り組む所存である。

#### 津波避難について

記者 9 月 1 日に実施した避難訓練に関して、分析やアンケートなど事後対応をされていれば、あるいは実施する予定があれば内容についてお示し願いたい

市 9 月 1 日に津波避難訓練を実施したが、昨年より 374 名少ない参加者となった。この原因について市民へのアンケートや自主防災組織への聞き取りを通して検証を進めることとしていた。

今回の訓練では 3 か所の避難所において自主防災組織に運営していただいたが、10 月 1 日にはその代表者と振り返りを行い、課題や今後の改善点を話し合った。

その中で、参加者が増加した地域で、地元の自主防災組織が積極的に地域住民を巻き込んで取り組んだ例が紹介され、こうした取り組みが参加者の確保に有効であると考えている。

今後は市民の防災意識を向上させるため、広報や市民講座を通じた啓発活動を検討している。

担当課案であるが、来年度の訓練では、可能な限り地元の自主防災組織に避難所運営を担っていただくよう進め、実際の災害時を想定した訓練の充実を図りたい。

市長 今年の避難訓練の参加者減少を受け、これまでどおりの広報活動には限界があると痛感した。特に地震や津波のリスクに対する危機感が時間とともに薄れる傾向が見られる。そのため、地元の防災士や自主防災組織が積極的に関わり、地域単位で防災意識を高めていくことが必要だと考えている。防災訓練は実際に災害が起きた際の備えとして

非常に重要。今後も訓練への参加者を増やすための取り組みを強化していきたいと考えている。

以 上

## 報道機関との定例懇談会 提供資料

日時：令和6年11月5日(火) 13:15～

場所：市長応接室

番号	資料名等	担当課	備考
1	主要行事予定	各課共通	
2	学童野球スポーツ少年団市長表敬	生涯学習課	
3	笑って！学んで！認知症を理解しよう - 認知症の症状とその対応 -	地域包括支援センター	
4	久慈市中学校キャリア教育事業 社会体験 Week	企業立地課	
5	令和6年度岩手県石油コンビナート等総合防災訓練	防災危機管理課	
6	障がい理解講演会 「発達凸凹さんとの関わり方が楽になる実践講座」	社会福祉課	
7	第4回久慈市立図書館を使った調べる学習コンクール 表彰式	生涯学習課	
8	久慈市民おらほーる劇場 第16回公演「大怪獣の厄災」	山形教育室	
9	リトアニア関係書籍寄贈式及び市民向け講話	総務課	

# RUSEA

## DREAM BASEBALL TOURNAMENT

### 第6回東北選抜クラブ学童軟式野球選手権開催要項

1. 大会趣旨 アマチュアスポーツとしての正しい軟式野球を小学生に普及し、スポーツマンシップに基づいたフェアプレーの精神を養う。地区選抜構成したクラブで活動・試合を行うことで、野球力の向上・目的意識の向上を狙い、健全なる青少年育成に寄与することを目的として行われる大会です。
2. 主催 BIGWEST BASEBALL CUP
3. 運営協力 青森県地域選抜クラブ指導者会 岩手県地域選抜クラブ指導者会
4. 後援 青森県小学生野球交流協会 岩手県小学生野球交流協会  
秋田県地区選抜協会 宮城山崎武司杯実行委員会
5. 冠協賛 RUSEA青森第一支部
6. 協賛 青森県民共済協同組合
7. 特別協賛 名鉄観光サービス(株) ナガセケンコー(株) (株)P&P浜松
8. 会期 2024年10月19日(土)、20日(日)
9. 会場 岩手県二戸市大平球場、浄法寺球場、一戸町運動公園野球場  
青森県八戸市東運動公園野球場、南郷野球場
10. 開会式 実施いたしません
11. 表彰式 決勝戦終了後、2チームにより実施
12. 監督会議 ※事前資料にて確認
13. 試合形式 全試合6回戦90分制
14. 交流戦 2日目に敗者チームによる交流戦を実施。
15. 出場権利 BIGWESTCUP加盟 青森県12選抜 岩手県17選抜 宮城県10選抜  
秋田県地区選抜協会加盟 秋田県13選抜 以上52選抜を対象に募集  
**※全国大会出場意志のある選抜クラブであること。**
16. 参加料 20,000円 ※当日、受付にて徴収
17. 申込期限 9月30日(月)までにお願ひします。
18. 組合せ抽選 10月1日(火)大会本部にて抽選。
19. 表彰 優勝クラブには賞状、優勝旗、優勝盾、メダル、副賞などを贈呈。  
準優勝クラブには賞状、準優勝盾、メダル、副賞。  
第三位クラブには賞状、第三位盾、副賞。  
最優秀選手賞、優秀選手賞などの個人賞を選出。
20. 全国大会権利 優勝クラブには、第33回かりゆし交流兼第20回沖縄市長旗争奪学童野球大会  
(沖縄県沖縄市 12/21・22・23) の出場権利を与える。  
優勝選抜クラブには、第20回西日本選抜学童軟式野球記念大会  
(岡山県倉敷市 12/14・15※ホームステイ式)の出場権利を与える。  
**※1 指定旅行業者を使用すること ※2 辞退は不可とする。**
21. 大会協力 今大会は、各選抜の保護者のご協力が必要です。  
ボールボーイ・会場設営・撤収等のご協力をお願いいたします。  
各選抜代表者へご協力内容をお知らせいたします。
22. 大会責任者 大会統括責任者 山市幸大 携帯 090-7320-4468  
※選抜代表者・監督・連絡者のみの対応をなします。

# DREAM TOURNAMENT

## 第6回東北選抜クラブ学童野球選手権

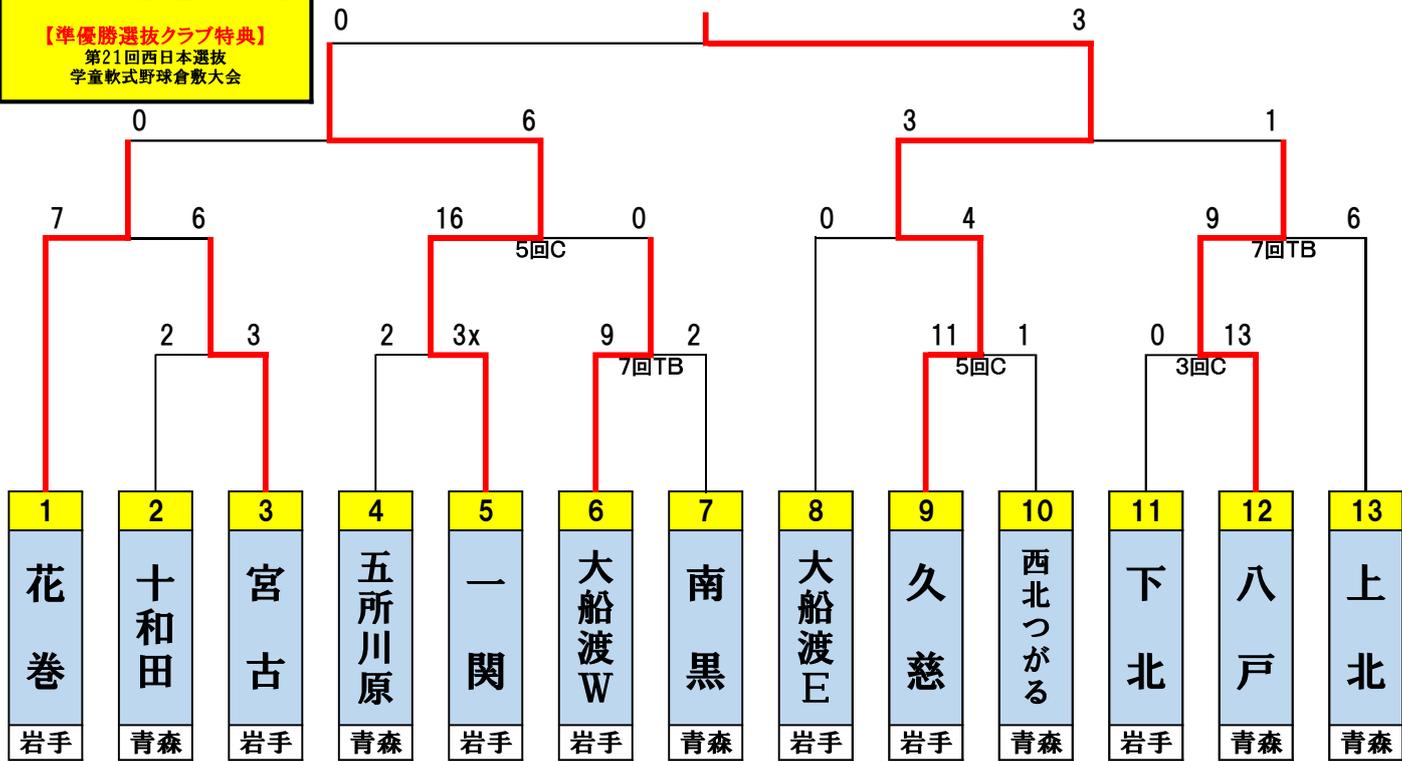
2024年10月19・20日

優勝 久慈市選抜  
準優勝 一関市選抜

A: 二戸市大平球場  
B: 二戸市浄法寺球場

【優勝選抜クラブ特典】  
第33回かりゆし交流 兼  
第20回沖縄市長旗学童軟式野球大会

【準優勝選抜クラブ特典】  
第21回西日本選抜  
学童軟式野球大会



## 第 33 回かりゆし交流〔第 20 回沖縄市長旗争奪〕学童軟式野球大会実施要項

1. 趣 旨／県外から少年野球チームを招き、軟式野球をとおして健全な身体と心を養い、友情の輪を広げるとともに、21 世紀を担う青少年の健全育成と指導者の交流を図ることを目的に開催する。
2. 主 催／沖縄県野球連盟中部北支部学童部
3. 主 管／沖縄県野球連盟中部北支部学童部・沖縄ブロック
4. 共 催／沖縄県野球連盟中部北支部・沖縄市・北谷町・嘉手納町
5. 協 賛／内外ゴム 株式会社、島手そうめん販売株式会社
6. 後 援／沖縄市教育委員会・北谷町・北谷町教育委員会・嘉手納町教育委員会・沖縄市観光物産振興協会
7. 会 期／令和 6 年 12 月 27 日（金）～ 29 日（日）・予備日 30 日（月）
8. 会 場／コザしんきんスタジアム 他
9. 資 格／
  - (1) 全日本軟式野球連盟登録チーム(学童)に限る。
  - (2) 県内外から 48 チームとする。
  - (3) 1 チームのメンバーは、監督 1 名、コーチ 2 名、代表者（引率責任者）、マネージャー、スコアラー、給水係 2 名及び選手 25 名以内とする。
  - (4) 20 歳以上の責任者をチームの代表者として届出しなければならない。
  - (5) 本大会に出場する選手はスポーツ傷害保険に加入すること。
10. 適用規則／
  - (1) 2024 年公認野球規則に関する事項並びに全日本軟式野球連盟「少年野球に関する事項」と特別規則を別に定め適用する。
  - (2) 全試合トーナメント方式、各試合 6 イニングまたは 90 分ゲームとする。
  - (3) 得点差によるコールドゲームは、5 回以降 7 点とする。（但し決勝戦は適用しない。）
  - (4) 日没、降雨等の場合は 5 イニングを以って成立する。  
※抽選結果によっては、大会初日シングル、ダブルの変則スタートもありうる。
  - (5) 6 回終了して同点の場合はタイブレークによる延長戦を行う。タイブレークは 2 イニングまでとし、タイブレークで決しない場合は、スターティングメンバー全員による抽選により勝ちの多い方を勝者とする。（タイブレークは全試合に適用する。）

### ※ タイブレーク

継続打者とし前回の最終打者を一塁走者、二塁走者は順次前の打者として、無死 1 塁・2 塁の状態にして 1 イニング行い、得点の多いチームを勝者とする。  
なお勝敗が決しない場合は、さらに継続打順でこれを繰り返すこととする。

- (6) 選手、監督、コーチは統一ユニホームを着用し、選手 0 番より各支部規定の番号可、監督 30 番、コーチ 28 番、29 番、主将 10 番をつけること。
- (7) 試合中打者、走者、次打者、ベースコーチは連盟公認の両耳付ヘルメット、捕手は連盟公認マスク、プロテクター、レガース、捕手用ヘルメット及びファールカップを着用しなければならない。バットは公認 (JSBB) マーク入りを使用すること。
- (8) 投手の投球制限は、1 日 70 球以内 (4 年生以下の投手は 60 球) を投球できる。

11. 使用球／(財) 全日本軟式野球連盟公認球 J 号内外ボールを使用する。

12. 参加申込／所定の申込書に記入の上、**令和 6 年 11 月 30 日 (土) 午後 6 時まで**に下記のメールアドレスに申込み下さい。(Welcome パーティー参加申込書も添付お願い致します)

申込書先 : t.to\_shi@icloud.com 沖縄ブロック 照屋 昌敏

※沖縄本島のチームは、抽選会時に大会参加申込書と Welcome パーティー参加申込書の提出をお願い致します。

**かりゆし大会事務局**

〒904-2161 沖縄県沖縄市古謝2-9-48

沖縄県野球連盟中部北支部学童部・沖縄ブロック長 宮里和弘

携帯電話 090-3793-0132

問い合わせ 沖縄ブロック事務局長	田場 努	携帯電話 090-1948-8562
沖縄ブロック役員	比嘉 隆	携帯電話 090-8838-4465
	大城 朝幸	携帯電話 090-3197-7592
	新垣 秀樹	携帯電話 090-1179-2354
顧問	稲嶺 盛彦	携帯電話 090-1087-8475
申込書に関する問い合わせ	照屋 昌敏	携帯電話 090-9593-3094

13. 大会参加費 (15,000 円) Welcam パーティー代／1 チーム (2 人参加含む)  
(抽選会で納金すること)

※沖縄県外 (離島含む) チームは、開会式前のチーム受付時にお支払い下さい。

14. 組合せ抽選・監督会／日 時 令和 6 年 12 月 8 日 (日) 午後 6 時～

場 所 沖縄市産業交流センター (県外チームは本部抽選とする)

●組合せ試合の結果については、「沖縄県野球連盟中部北支部学童部 沖縄ブロック」公式ブログに掲載いたしますのでご確認ください。

※インターネットで「沖縄ブロック」で検索して下さい。

15. ※開会式／日 時 令和 6 年 12 月 27 日 (金) 午前 8 時 30 分開始 (受付) 午前 7 時 30 分～

場 所 コザしんきんスタジアム

※ 開会式は、全選手参加とする。

(プラカード持参) 県外チームのプラカードは本部で準備する。

16. 表 彰／優 勝・・・・・・優勝旗（持ち回り）・賞状・楯・メダル  
準優勝・・・・・・賞状・楯・メダル  
3 位（2 チーム）・賞状・楯

17. 注意事項

- ①開会式には、全選手参加し、統一ユニホームとする。
- ②試合中は、監督はチームに対し暴言、ヤジなどマナーに注意する。
- ③細則については、熟読すること。
- ④緊急事態宣言が発令され場合には、大会中止もしくは大会参加をお断りすることもございます。  
県外チームの旅費・宿泊費に関しましては、一切の責任を負いません。
- ⑤今大会は、交流大会であるため合同チームの出場を認める事とする。

※ 宿泊／宿泊については、沖縄市内の宿泊施設を利用してください。

一般社団法人沖縄市観光物産振興協会 098-989-5566

[ホテル・民宿・民泊：協会会員 | 一般社団法人 沖縄市観光物産振興協会（沖縄県）\(koza.ne.jp\)](http://koza.ne.jp)

※上記の URL から、沖縄市内ホテルの検索ができます。





十和田市立中央病院の竹内淳子Drが座長を務める  
**じゅんちゃん一座**がやってくる!!

# 笑って!学んで!認知症を理解しよう

## — 認知症の症状とその対応 —

十和田市立中央病院メンタルヘルス科診療部長 **竹内淳子**先生が  
寸劇を交え、認知症についてわかりやすく解説します。

寸劇 **姑vs嫁～絶対お前が盗ったんだ!!～**

じゅんちゃん一座は、十和田市を中心とした医師や精神保健福祉士、ケアマネジャー、保健師などが平成23年12月に結成したボランティア団体です。

味のある方言や現場をよく知るメンバーならではのユーモラスな演技は各地で大好評!平成29年度認知症ケア学会・読売認知症ケア賞実践ケア賞、2020年公益財団法人社会貢献支援財団・第55回社会貢献者表彰など数々の賞を受賞しています。

当市では、今回初公演!ぜひ家族や友だちを誘って、来場ください。



日 時 11月9日(土) 10時30分～  
会 場 久慈市総合福祉センター (福祉の村)  
申込期限 11月6日(水)までに申し込みください

入場  
無料

問 久慈市地域包括支援センター 受付：平日8時30分～17時15分  
☎61-1557、Fax(裏面)、✉houkatu@city.kuji.iwate.jp



## 社会体験Week事業概要

目的	仕事を体験することにより、働く人と地域がどのような関わりをもちながら社会を動かしているかなど、多様な気づきを得ることにより、将来について真剣に考えてもらうための学習機会を提供するもの。
主催	久慈市中学校キャリア教育事業実行委員会、市内中学校
対象	久慈市内及び野田、普代中学校2年生（約322人）
期間	・令和6年11月12日（火）から19日（木）【第1クール】 ・令和6年11月19日（火）から21日（木）【第2クール】
時間	原則午前9時から午後3時まで ※生徒輸送の関係上多少前後する場合があります。
場所	久慈地域内受け入れ事業所（134事業所）
取材に関する事項	取材を希望する場合は、事業所により取材の可否等があることから、事務局（久慈市企業立地港湾部 企業立地課）へ問い合わせること。
連絡先	久慈市企業立地港湾部 企業立地課（担当：梅澤） TEL:0194-75-3891 FAX:0194-52-3653 Email:d-umezawa@city.kuji.iwate.jp





令和 6 年 10 月 30 日

県政記者クラブ 会員各位

岩手県復興防災部消防安全課

## 令和 6 年度岩手県石油コンビナート等総合防災訓練の実施について

県及び久慈市は、11 月 13 日（水）、久慈地区石油コンビナート等特別防災区域等において、岩手県石油コンビナート等防災計画に基づく防災訓練を実施しますので、お知らせします。

### 記

#### 1 目 的

岩手県石油コンビナート等防災計画に基づき、防災関係機関と特定事業者が緊密な連携によって総合的かつ実践的な訓練を実施し、有事の際に迅速かつ円滑な応急対策活動ができるよう防災関係機関相互の協力体制の確立を図り、併せて地域住民の防災意識の高揚を図ることを目的として実施する。（平成 29 年以来の実施）

#### 2 訓練日時

令和 6 年 11 月 13 日（水）9 時から 12 時まで

#### 3 訓練場所

久慈地区石油コンビナート等特別防災区域、久慈港周辺海域、久慈市防災センター

#### 4 主催者

岩手県、久慈市

#### 5 訓練参加機関数、参加予定人数

14 機関（裏面参照）、約 250 人

#### 6 訓練概要

##### （1）災害想定

11 月 13 日（水）午前 9 時頃、久慈市を中心とする非常に強い内陸型地震が発生した。

陸上では、原油受け払い作業中に、設備の破損により漏洩事故が発生し、発見した職員が流出油から発生するガスを吸入したことにより負傷した。さらに、屋外タンク

ク貯蔵所の昇降用階段が破損し、タンク上部を点検中の作業員が取り残された。

また、原油払出流量計設備付近とブースターポンプ室において同時に火災が発生した。

海上では、多点係留バースで原油荷役中の大型タンカー A 丸の甲板上に設置されているフローティングホース接続配管フランジ部が破損して原油が流出するとともに、海上に流出した原油が作業用オイルフェンスを越えて拡散した。また、タンカーでは火災が発生し、消火活動中の乗組員 1 名が負傷した。

## (2) 訓練項目 (19 項目)

### ア 現地本部運営訓練

現地本部設置訓練、陸上現地指揮所設置訓練、海上現地指揮所設置訓練

### イ 防災機関活動訓練

【陸上】通信情報伝達訓練、映像伝送訓練、避難訓練、負傷者救出訓練、高所救出訓練、災害広報訓練、警戒警備訓練、交通規制訓練、火災防ぎょ訓練

【海上】通信情報伝達訓練、災害広報訓練、海域警戒訓練、海上流出油防除訓練、海上流出油回収訓練、船舶火災消火訓練、負傷者救出救助訓練

## 7 取材上の留意事項

訓練場所のうち久慈地区石油コンビナート等特別防災区域について公開します（陸上訓練及び海上訓練を取材できます）ので、以下について遵守願います。

- 1 取材にあたってはヘルメットを着用のこと。
- 2 受付を済ませてから取材願いたいこと。  
受付日時 令和6年11月13日（水）8時から9時まで  
受付場所 久慈国家石油備蓄基地事務所 玄関付近
- 3 立入可能な場所を限定するので、それ以外の場所に立ち入らないこと。  
なお、訓練当日、受付で立入可能な場所を明示した会場図を配布します。
- 4 撮影については、訓練場所以外の施設や総合管理事務所外観を含め訓練風景以外の撮影をしないこと。
- 5 訓練中の職員への取材は遠慮願いたいこと。
- 6 取材にあたっては、訓練の妨げにならないよう、配慮するとともに、係員の指示に従うこと。

## 8 取材の申込について

取材を希望される報道機関におかれましては、「取材内容確認書」を事前にご提出いただく必要があることから、別紙「取材申込書」により11月5日（火）までに報告をお願いします。

### 《訓練参加機関 (14 機関)》

第二管区海上保安本部八戸海上保安部、東北地方整備局釜石港湾事務所久慈港出張所、東北管区警察局岩手県情報通信部、岩手県、岩手県警察本部・久慈警察署、久慈市、洋野町、野田村、久慈広域連合消防本部・久慈消防署、久慈市消防団、独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構久慈国家石油備蓄基地事務所、日本地下石油備蓄(株)久慈事業所、岩手県沿岸排出油等防除協議会久慈地区部会、久慈地下水族科学館もぐらんぴあ

担当：岩手県復興防災部消防安全課

消防保安課長 細川、主任 小笠原（電話：019-629-5557）

## 障がい理解講演会

入場  
無料

発達凸凹さんとの関わり方が楽になる

## 実践講座



「困った行動」には、理由や  
きっかけがあります。  
発達凸凹について学び、  
関わり方について学んでみませんか。

講師

発達凸凹共育会「はぐとも」

こざわ ゆきえ  
代表 小澤 幸恵 氏

## ●講師プロフィール●

看護師として青森県立中央病院にて小児科、NICU 等の勤務経験あり。自身の子育て経験や看護師経験を通して発達障害と向き合い、発達障害の啓蒙や支援の必要性を感じ、「はぐとも」を立ち上げ、当事者や支援者の支援、普及啓発活動を行っている。

日時

令和6年 11 月 13 日(水) 9:30~12:30  
(9:00 開場)

※手話通訳あります

会場

久慈市総合福祉センター (久慈市旭町7-127-3)

申込

電話・FAX・メール・二次元コードいずれかでお申し込みください。

申込：久慈市福祉事務所 社会福祉課 障がい福祉係 (Tel 0194(52)2119) まで  
主催：久慈市、久慈地域障害者自立支援協議会  
共催：県北広域振興局、洋野町、野田村、普代村



# FAX 送信先 0194-52-2364

## 「11月13日（水） 障がい理解講演会申込書」

氏名 (複数名申し込みの場合は代表者氏名)	人数	連絡先（電話番号）
備考		
※1 資料等の送付先を複数希望する場合は、各アドレスを記入ください。 ※2 <u>手話通訳あり</u> 。希望される方は備考欄にご記入ください。		

※ 10月22日（火）までに、電話・FAX・メール・二次元コードいずれかで  
申し込み願います。

※ ご記入いただきました個人情報は、当講演会でのみ使用させていただきます。

申込み先：久慈市福祉事務所 社会福祉課 障がい福祉係

TEL：0194-52-2119 FAX：0194-52-2364

Mail：[syafuku@city.kuji.iwate.jp](mailto:syafuku@city.kuji.iwate.jp)

二次元コード：



令和6年度 第4回久慈市立図書館を使った調べる学習コンクール表彰式

日時:令和6年11月15日(金)  
16:00~16:30(開場 15:30)  
場所:久慈市役所 2階 特別会議室

次 第

- ① 開 会
- ② 表 彰
- ③ 審査講評 (審査委員長 渡邊 彰彦)
- ④ 閉 会
- ⑤ 記念撮影

## 第4回久慈市立図書館を使った調べる学習コンクール結果発表

### ● 入賞者

#### 【小学生の部】

	作 品 名	氏 名	学 校	学 年
最優秀賞	地震と津波から身を守るために	久慈 京佳	久慈市立侍浜小学校	4年生
優 秀 賞	久慈の石っこのひみつ	野田 結華	久慈市立大川目小学校	3年生
優 良 賞	柔道について	尾無 結愛	久慈市立侍浜小学校	3年生
佳 作	石とほうせきのかんさつ	泉 伝	久慈市立久慈小学校	3年生
佳 作	電気自動車のしくみ	尾無 結衣	久慈市立侍浜小学校	5年生

#### 【高校生の部】

	作 品 名	氏 名	学 校	学 年
佳 作	万葉集における上代特殊仮名遣い	向井 蓮	岩手県立久慈東高等学校	3年生

#### 【大人の部】

	作 品 名	氏 名
優 秀 賞	家の庭の生物 ～木瓜～	福嶋 久美子

#### 【全国コンクール推薦作品】

	作 品 名	氏 名	学 校	学 年
最優秀賞	地震と津波から身を守るために	久慈 京佳	久慈市立侍浜小学校	4年生

### ● 今後の日程

#### 【入賞作品発表】

…10月17日(木)、久慈市立図書館ホームページにて発表。

#### 【入賞作品展示】

…11月1日(金)～11月30(土)、久慈市立図書館2階展示コーナーにて展示。

#### 【表彰式】

…11月15日(金)、実施。

#### 【全国コンクール結果発表】

…令和7年1月16日(木)、図書館振興財団ホームページにて発表(予定)

## 令和6年度 第4回久慈市立図書館を使った調べる学習コンクール実施要項

1. **趣 旨** 本市における図書館の利用促進と、図書館資料をはじめ様々な情報を活用する調べる学習に対する関心を高めることを目的とする。
2. **実施団体** 以下の団体に後援・共催依頼予定。
  - (1) 主 催 久慈市教育委員会・久慈市立図書館
  - (2) 後 援 公益財団法人図書館振興財団 ダナスプランニング 久慈市観光物産協会 久慈商工会議所  
北三陸大地の恵み・ジオパーク推進連絡会 くんのこほっば愛好会 久慈琥珀博物館  
上山琥珀工芸 久慈地下水族館科学館もぐらんぴあ
  - (3) 協 賛 久慈ロータリークラブ 国際ソロプチミスト久慈
3. **応募要領**
  - (1) 対 象 者 久慈市在住・在勤・在学の方
  - (2) 募集部門 小学生の部・中学生の部・高校生の部・大人の部・子どもと大人の部※  
(※子どもと大人 それぞれが自分の課題をもって協力してひとつのテーマに取り組んだ作品)
  - (3) 対象作品 久慈市立図書館や学校図書館にある図書や情報を使って調べまとめた作品とする。身近な疑問や不思議に思うことなど、テーマは自由。テーマに対してどのように調べを進めたのか、その結果何が分かったのかをまとめたものを提出すること。
  - (4) 応募方法 作品をクリップでまとめ、必要事項を記入した指定封筒に入れ久慈市立図書館に送付・直接提出。
  - (5) 応 募 先 久慈市立図書館  
住所：〒028-0061 岩手県久慈市中央3丁目58 久慈市情報交流センター(YOMUNOSU)内  
電話：0194-53-4605
  - (6) 募集期間 令和6年7月2日(火)～9月27日(金) 当日必着
4. **応募原稿** ※以下の事項を満たしていない作品は、審査から除外することもある。
  - (1) 大 き さ A4
  - (2) 枚 数 片面記入50枚まで(表紙、目次、参考文献を除く)  
※集めた情報をまとめた資料集を「別冊」として添付可。
  - (3) 様 式 作品をクリップでまとめ、必要事項を記入した応募用紙とあわせて提出。
  - (4) 参考文献 調べるときに使用した資料について下記の事を必ず明記すること。  
本・雑誌…「著者名」「書名」「出版社名」「出版年」「ページ」「図書館名と請求記号」  
インターネット…「Web ページを制作した人・団体名」「Web ページ名」「Web サイト名」「更新年月日」  
「URL」「アクセス年月日」  
写 真…「撮影者名」
  - (5) そ の 他 応募作品は応募者自身のオリジナルで未発表のものとし、他のコンクールと重複して応募していないものに限る(学校内で発表した作品は応募可能)。
5. **各 賞** 最優秀賞(1点)、優秀賞(1点)、優良賞(1点)、佳作(2点)  
※各賞は応募状況により変動する場合があるものとする。

6. **関連事業** 関連事業の実施を以下のとおり検討中。詳細決定後別途起案を行う。

- (1) 館内講座「ふしぎ調べ隊!!」…図書館内にて調べる学習の説明を行うもの。
- (2) 出前講座…学校や市内学童保育施設へ職員が出向き、調べる学習の説明・補助を行うもの。

7. **審査会** 久慈市立図書館を使った調べる学習コンクール審査会を設置し、入賞作品を選定する。

- (1) 日 時 令和6年10月11日(金) 15:00～
- (2) 場 所 久慈市情報交流センターYOMUNOSU 2階学習室
- (3) 審査員 以下のとおり4名に依頼予定。
  - ・久慈市教育研究所 渡邊 彰彦
  - ・久慈市生涯学習課長 二又 壽大
  - ・図書館協議委員 菅野 恭子
  - ・久慈市立図書館長 姉帯 裕子

~~8. **表彰式** 久慈市立図書館を使った調べる学習コンクール表彰式を設置し、入賞作品を表彰する。~~

- ~~(1) 日 時 令和6年11月4日(月) 10:00～11:00~~
- ~~(2) 場 所 久慈市情報交流センターYOMUNOSU 1階多目的室~~
- ~~(3) 出席者 以下のとおり2名に依頼予定。
  - 久慈市教育委員会 教育長 後 忠美
  - 審査員長 渡邊 彰彦~~

9. **伝達式** 推薦作品が全国コンクールで入賞した場合、伝達式を行う。

※佳作入選の場合は行わないものとする。

- (1) 日 時 令和7年2月8日(土) 10:00～11:00
- (2) 場 所 久慈市情報交流センターYOMUNOSU 1階多目的室
- (3) 出席者 以下のとおり依頼予定
  - ・久慈市教育委員会 教育長 後 忠美

## 10. 作品返却

- (1) 応募作品は、一定の期間を経て、応募者に返却するものとする。
- (2) 入選作品は、全国コンクールに推薦し、全国コンクールを経て返却するものとする。(令和7年3月頃)

## 11. その他

- (1) 本コンクールは、公益財団法人図書館振興財団が主催する全国コンクールの地域コンクールとし、上位作品については全国コンクールの三次審査に推薦するものとする。
- (2) 全国コンクールで入賞した作品の著作権は、公益財団法人図書館振興財団に帰属する。
- (3) 本コンクールの各賞に入賞した作品は、複製を作成し展示ならびに図書館の講座やポスター等に活用する場合がある。
- (4) 応募にあたり取得した個人情報については「図書館を使った調べる学習コンクール」以外に使用しない。
- (5) 本コンクール及び全国コンクール受賞作品は、本人と図書館振興財団の承諾の上、電子図書館への掲載を行う。

作：こむろ こうじ 演出：小笠原 克哉

# おらほーる

2024年

1日目 11月30日(土) / 2日目 12月1日(日)

17:30開場 18:00開演

13:30開場 14:00開演

## 入場料

一般 800円 (当日1,000円)  
高校生以下 400円 (当日 500円)  
(未就学児無料)

前売り券は、予約が可能です。

会場 **おらほーる**  
(久慈市山村文化交流センター)

作画：山下 竜司

■ 運行バス：公演当日は、久慈地区合同庁舎から無料バスを運行します  
合同庁舎発 1日目 11月30日 17:00 2日目 12月1日 13:00

※ご利用希望の方は、事前におらほーるまでご連絡ください。

チケットは  
プレイガイド又は  
右のQRコードから



プレイガイド アンバーホール/おらほーる 〈山形町〉リカーフーズきちや/ふるさと物産センター/へろまち産直館

■ 主催/久慈市教育委員会 ■ お問い合わせ/おらほーる(久慈市山村文化交流センター) ☎0194-72-3711

# 大怪獣の巨災

2024年

11月30日(土) 18:00~

12月1日(日) 14:00~

(開場は開演の30分前)

三船市に大規模な災害が発生した。それは、今までに経験したことが無い複合的な災害であり、市内に警報が発令された。危険性は感じつつも、具体性がない警報の発令に人々は戸惑い、言葉では表せない災害を人々は『怪獣』という例えを使って表現するに至った。

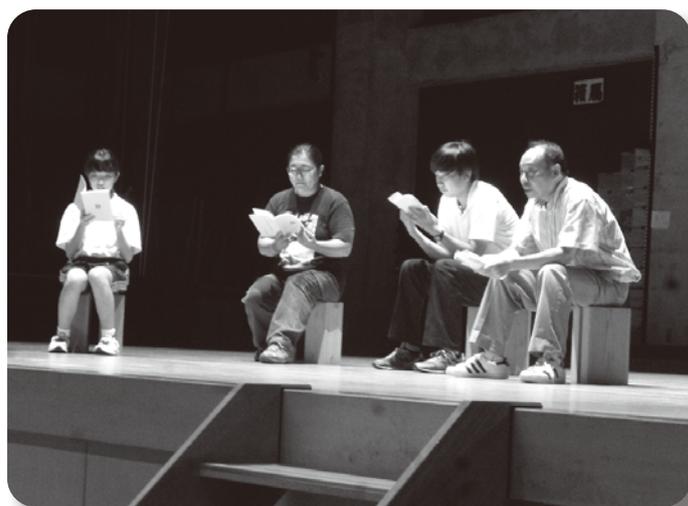
人々の噂や本当かどうかわからないSNSの情報が錯綜する中、指定避難所に指定されている中学校の体育館に次々に人々が避難してきた。見ず知らずの避難者は、協力して未曾有の災難を回避し、命をつなぐことができるのだろうか。

## CAST

黒畑 翔斗	小渡 芙愛桃	西川 柚希子	澤口 朋花
皆川 凧花	木地谷 一歌	小渡 寧心音	西 天音
小渡 桜咲月	富澤 秀明	梶谷 祥吾	ニツ神 聖也
大西 健一	西川 杏実	村田 佳之	西 映子
中塚 裕太	横澤 詩織	小袖 明子	
山形太鼓同好会			(順不同)

## STAFF

作	こむろ こうじ
演出	小笠原 克哉
音楽	高井 翼
音響	下田 敏子
照明	柳久保 千春
舞台装置	富澤 秀明
メイク	土橋 久美子
スタッフ	木地谷 淳 山下 竜司 高橋 昇平 小笠原 早苗
制作	久慈市教育委員会



**チケットは**  
**プレイガイド又は**  
**右のQRコードから**



チケット 前売り 800円 (当日1,000円)

高校生以下 400円 (当日 500円)

### プレイガイド

おらほーる アンバーホール リカーフーズきちや へろまち産直館  
道の駅白樺の里やまがた (ふるさと物産センター)

お問い合わせ：おらほーる (久慈市山村文化交流センター) 0194-72-3711

### 無料シャトルバスを運行します

久慈地区合同庁舎⇄おらほーる  
11月30日 17:00 合同庁舎発  
12月1日 13:00 合同庁舎発

※ご利用される場合、時間までにお越しください。

## リトアニア関係書籍寄贈式及び市民向け講話開催要領

帯広畜産大学人間科学研究部門准教授で、リトアニア語翻訳者である木村文氏から、書籍『オキナヨモギに咲く』の寄贈について提案を頂いたことから、これを承引することとし、寄贈式を実施する。併せて、リトアニア共和国と詩集についての市民向け講話を開催する。

1 日 程 令和6年12月1日（日）10時30分～11時30分

2 場 所 やませ土風館 1階 多目的ホール（30人程度）

3 次 第

(1) 書籍寄贈式

書 籍：『オキナヨモギに咲く』

刊 行：令和6年11月17日

内 容： 20世紀前半のリトアニア文学を代表する詩人サロメーヤ・ネリス（1904年11月17日～1945年7月7日）の詩集の翻訳。自然や人生をモチーフにした、国を越えて共感できる作品が多く収録されている。リトアニアを代表する芸術家である M.K. チュルリョーニスの絵画をもとに書いた詩も6篇あり、リトアニアの文学のみならず、芸術についても知ることのできる1冊である。

寄贈先：市内図書館2冊、市立中学校8冊

その他： 書籍と併せて、本の一部内容（リトアニア語を含む）を抜粋したポストカードを市立中学校の生徒全員分寄贈いただく。

(2) 講話（質疑応答含め1時間程度）

演題：「詩を通して知る、リトアニアの今昔」

定員：30人

4 広 報

(1) 広報等 広報くじ 月1日号及びSNS、ホームページ掲載

(2) 案内文書 市内中学校及び高等学校、久慈市国際交流協議会員

※中学校あてには、各クラス相当分のチラシを印刷配布

※高等学校、久慈市国際交流協議会員にはチラシ1部配布

